

安全データシート

1. 化学品および会社情報

品名：フビポイント浴室水廻り用

会社：フビ化学工業株式会社

担当：マネジメントシステム部

住所：福井県福井市三十八社町 33-66 〒918-8585

電話：0776-38-8031 FAX：0776-38-8404

作成：2014年2月13日 改定：2017年10月13日

2. 危険有害性の要約

<GHS分類>

物理化学的危険性：いずれの項目も、区分外、分類対象外、または分類できない。

健康に対する有害性：

皮膚腐食性・刺激性：区分2

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性：区分2A

呼吸器感作性：区分1

皮膚感作性：区分1

その他の項目は、区分外、分類対象外、または分類できない。

環境に対する有害性：

水生環境有害性（急性）：区分3

水生環境有害性（長期間）：区分3

水圏層への有害性：分類できない。

<GHSラベル要素>

絵表示：健康有害性 / 感嘆符

注意喚起語：危険

危険有害性情報：

皮膚刺激。

強い眼刺激。

吸入するとアレルギー、ぜん息、または呼吸困難を起こすおそれ。

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

水生生物に有害。

長期的影響により水生生物に有害

注意書き：

[安全対策]

粉じん、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避ける。

取り扱い後は手をよく洗う。

汚染された作業衣は作業場から出さない。

環境への放出を避ける。

保護手袋、衣類、保護眼鏡を着用する。

[応急措置]

皮膚に付着した場合、多量の水と石けんで洗う。

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズ[®]を着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。

特別処置が必要であり、『4. 応急処置』の項を参照する。

皮膚刺激が生じた場合は、医師の診断を受ける。

皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断を受ける。

眼の刺激が続く場合は、医師の診断を受ける。

呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡する。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯する。

汚染された衣類を再使用する場合は洗濯する。

[廃棄]

内容物や容器を廃棄する場合は、法令、条例に従って廃棄する。

3. 組成および成分情報

化学品または混合物の区別：混合物

化学名：一成分形変成シリコン・エポキシ樹脂系接着剤

成分および含有量：

変成シリコン・エポキシ樹脂等 30 - 40 %

(液状ビスフェノール A 型エポキシ樹脂 1 - 5 %)

無機質充填材 50 - 70 % (シリカ 0.1-1 %)

ジアルキルス[®]化合物 0.1 - 0.5 %

4. 応急処置

眼に入った場合：

直ちに清浄水で 15 分以上洗浄する。医師の診察、手当を受ける。

皮膚に付着した場合：

付着物を布で拭き取る。水と石けんで付着した部分を洗う。

外観の変化や痛みがある場合には医師の診察、手当を受ける。

吸入した場合：

新鮮な空気のある場所に移し、安静、保温に努める。医師の診察、手当を受ける。

飲み込んだ場合：

直ちに医師の診察、手当を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤：二酸化炭素、泡、粉末、乾燥砂。

使ってはならない消火剤：特になし。

特有の危険有害性：特になし。

特有の消火方法：

適切な保護具を着用する。

保護衣の着用のほか、状況によっては、不浸透性手袋、有機ガス用防毒マスク等の保護具を着用する。

可燃性のものを速やかに周囲から取り除く。

火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して風上から消火する。

消火剤により風上より消火する。

消火を行う者の保護：消火者は必ず適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急措置：

保護眼鏡、保護手袋、防毒マスク等を着用して作業する。

環境に対する注意事項：

漏出した場所の周辺にはロープ等を張り、人の立ち入りを禁止する。

付近の着火源を取り除き、消火器材を準備する。

多量の場合には、流路を盛土などで囲って流出を防止する。

回収、中和：

少量の場合は紙、布、砂などに吸収させ、汚付きの器等に回収する。

多量の場合は火花の出ないシャベル等で空容器等にすくい取る。

滑りやすくなるため、注意して適切な方法で除去する。

自然発熱が起こる可能性があるため、除去作業に使用したウエス、砂などは適切な方法で廃棄する。

流出、その他の事故が発生した時は、警察署、消防署等の関係機関に連絡する。

7. 取り扱いおよび保管上の注意

取り扱い：

皮膚に触れないように保護手袋、眼に入らないように保護眼鏡などの保護具を着用する。

取り扱いの後は手をよく洗う。

火気厳禁で取り扱う。

保管

容器は破損、腐食、割れ等のないものを使用する。

直射日光を避け、容器を密閉し、冷暗所に保管する。

8. ばく露防止および保護措置

管理濃度、許容濃度：設定されていない。

設備対策：蒸気やミストが発生する場合には、換気装置を設ける。

保護具

呼吸用保護具：防塵マスク、有機ガス用防毒マスク。

目の保護具：保護メガネ、ゴーグル。

皮膚の保護具：長袖作業衣。

手の保護具：ゴム手袋ほか、不浸透性の手袋。

9. 物理的および化学的性質

外観：白色ペースト状。

臭い：わずかにあり。

比重：1.5

溶解性：水に不溶。

10. 安定性および反応性

安定性：通常の取り扱い条件では安定。

反応性：通常の手理扱い条件では危険な反応はなし。

避けるべき条件：高温、火気、火花。

混触危険物質：酸、アルカリ、酸化剤。

危険有害な分解生成物：特になし。

11. 有害性情報

急性毒性：10,000～11,400 mg/kg (LD50/ラット) ビスフェノール A 型エポキシ樹脂

皮膚刺激/腐食性：区分 2 皮膚刺激

眼に対する重篤な損傷・刺激性：区分 2A 強い眼刺激

呼吸器感受性：区分 1 吸入するとアレルギー、ぜん息、または呼吸困難を起こすおそれ。

皮膚感受性：区分 1 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

12. 環境影響情報

水生環境有害性（急性）：区分 3 水生生物に有害。

水生環境有害性（長期間）：区分 3 長期的影響により水生生物に有害。

移動性：製品として知見なし。

13. 廃棄上の注意

廃掃法、および地域の条例等に従い処理する。内容物や容器は許可を受けた業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国連分類および国連番号：非該当。

「7. 取り扱いおよび保管上の注意」の項に記載による。その他、消防法、船舶安全法等の法令に定めるところに従う。

容器に漏れのない事確かめ、転倒、落下、破損がないように積み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

消防法：指定可燃物 可燃性固体類

毒物劇物取締法：該当しない。

労働安全衛生法：令別表第九（シリカ、スズ及びその化合物）

化学物質管理促進法：該当しない。

16. その他の情報

ホルムアルデヒド基準（日本接着剤工業会）：JAIA 011187 F☆☆☆☆

4VOC 放散速度基準（日本接着剤工業会）：JAIA 405024 4VOC 基準適合

危険有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには注意してください。

本書は、本品を適正に使用頂くために注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常

の取り扱いを対象としたものです。取り扱う場合は、よく参照したうえで使用者の責任において適正な取り扱いをお願いします。

ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるもので、これらのデータや評価を保証するものではありません。また、法令の改正および新しい知見に基づいて改定することがあります。